

価値創造モデル

Fujikura グループ経営理念MVCV

フジクラグループは、グループ経営理念MVCVに基づき、“つなぐ”テクノロジーを通じてお客様とチームとなり、お客様や社会が抱える課題解決を果たすことで、フジクラグループの持続的な発展とよりよい社会の実現に取り組んでいきます。

Input インプット

事業活動の源泉

- 財務資本**
収益・資産管理の徹底とともに成長事業への投資を実行
- 製造資本**
厳選した設備投資を図るとともに労働安全衛生にも配慮
- 知的資本**
「技術のフジクラ」の要となる注力分野への集中投資
- 人的資本**
イノベーション創出をリードする人財育成や組織風土の醸成
- 社会関係資本**
顧客や取引先などの皆様とも深い信頼関係を構築
- 自然資本**
長期ビジョンに沿った地球環境に対する負の影響の最小化

※ p13=ビジネスモデルと原動力になる諸資本

Business Activity 事業活動

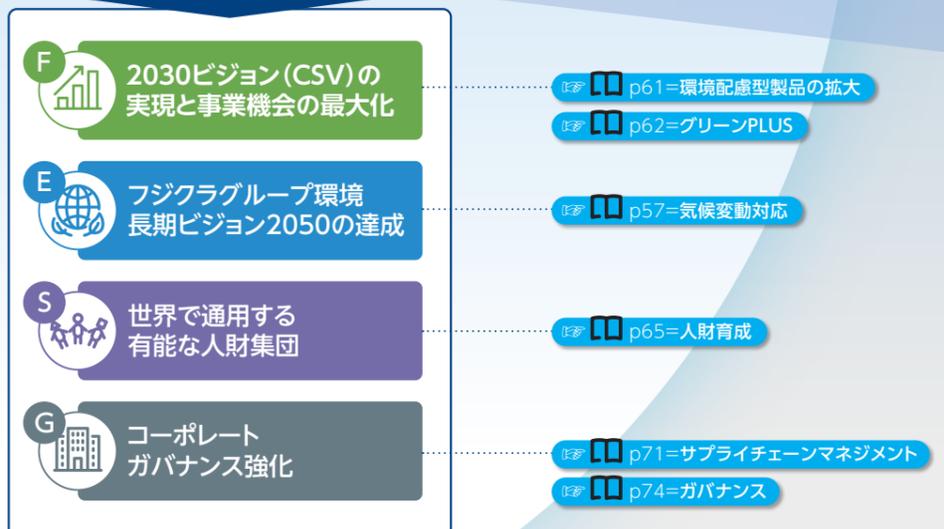
価値創造の源泉



成長戦略



サステナビリティ目標2025



Output アウトプット

社会に届けているもの

- 既存事業の進化と発展**
(フォアキャスト思考)
- 情報インフラ**
高度情報化社会実現のためのインフラ基盤の構築に貢献
革新的な光技術をベースとした光配線ソリューション、将来の高速無線通信技術
 - 情報ストレージ**
データセンターの構築に貢献
ユニークな電子部品技術、超高密度光配線技術
 - 情報端末**
高速大容量かつ高機能な情報端末の進化に貢献
高精細な電子部品や配線・実装技術

新たな事業分野の開拓

(バックキャスト思考)

- 超電導線材**
核融合技術の発展に寄与し、エネルギー問題の解決に貢献
- ファイバレーザ**
高いエネルギー効率による、金属加工等での省エネルギー化に貢献
- EV**
超高速充電技術でEVの普及促進に貢献

快適で持続可能な“みらい”社会の課題を解決するための“つなぐ”ソリューション

Outcome アウトカム

フジクラブランドの向上

- 顧客・株主・社員**
 - 自社の持続的成長
 - 顧客価値の創造
 - 会社と社会双方のウェルビーイングの実現
- 地球環境**
 - フジクラグループ環境長期ビジョン2050の実現
 - カーボンニュートラル移行への貢献
 - 2030年度目標 (2020年度比)
 - Scope1・2 = 33%削減
 - Scope3 = 15%削減
- 地域社会・取引先**
 - 高度情報化社会による豊かな生活
 - 社会環境に配慮したサプライチェーンの構築

Impact インパクト

私たちが目指すもの

“つなぐ”テクノロジー™を通じ顧客の価値創造と社会に貢献する

